

平成 29 年度事業報告

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

1 事業の成果

平成 29 年度は、前年度と同様に発信創造型の企画制作事業と、その基盤づくりに力をそそぐとともに、東日本大震災からの文化復興を目指す「いわて文化支援ネットワーク」事業を県の「NPO等復興支援事業」の助成を得て実施したほか、26 年度から指定管理業務を受けている「もりおか町家物語館」「宮古市民文化会館」の運営に力を注いだ。

文化支援では、宮古地域初めての「市民参加劇」を実施し、満席かつ継続を望むアンケート 90%以上という大きな成果をあげた。

前年度の「残花～1945 さくら隊 園井恵子～」に引き続き、今年は「長寿庵啄木」「天才少年石川はじめ」の啄木をテーマにした 2 本の演劇を企画制作し、長寿庵啄木は東京から演出家を招くとともに東京公演も実施した。また、前年度の「いわてアーツ塾・映像部門」の受講者や公募のスタッフを中心に、映画「蛾と笹舟」を、劇団赤い風の出演協力を得て製作した。

直営施設、風のスタジオ等の利用率は若干上がった。また、30 年度以降の利用率向上を目指すため、スタジオの改修事業を行った。

単年度収支では、およそ 100 万円の減益となった。これは、創造事業や人材育成部門の助成額の一部自己負担分や風のスタジオ改修経費を充当するための財源を、他事業で満たすことができなかったからである。各種助成事業の自己負担分を安定的に充当できる方策の検討が必要である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)	
1 情報発信事業	1 HP の運営	岩手のアーツ情報の紹介。FB も併用（本部及び指定管理施設の相互リンク）	通年	全域	2 名	閲 覧 5,000 回	89
	2 「風の通信」発行	もりおか町家物語館通	通年	全域	2 名	会 員 及	22

	(毎月発行)	信との共同製作で毎月発行。主催事業紹介とコラム等を掲載。 (HPにも同時掲載)				び利用者 約 1,000 名	
2 人材育成事業	1 チャレンジシスター	若手及び新たな企画を採択。提携公演＝利用料35%引き。	通年	盛岡	1名	2回実施 総観客数 285名	0
	2 「いわて塾」	40歳未満の若手舞台表現家を育成する「アートいわて塾」を開講し、戯曲講座や殺陣講座などを実施した。	6～3月	盛岡	1名	受講者 24名	451
	3 宮古子ども劇団	「こども劇団みやこデイジー」の活動継続を支援した。 ※事業費は「5-1 いわて文化支援ネットワーク事業」に合算	通年	宮古	2名	参加者 17名	-
	4 サポーター研修	風のスタジオでのサポーター研修を実施した。	通年	盛岡	1名	参加者の べ 46 名	0
	5 職員・会員研修	会員や職員等を対象とした研修を実施した。	4月	盛岡	1名	参加者 15名	0
3 企画制作事業および鑑賞事業	1 市民参加劇	宮古市初の市民参加劇となる、みやこ市民劇「拓け、いのちの道を～鞭牛和尚の挑戦～」を実施した。 ※事業費は「3-6 宮古市民文化会館企画事業」に合算	10月～2月	宮古	10名	参加者 150名 観客数 1,659名	-
	2 短歌朗詠劇	被災者から募集した震災短歌を朗詠劇化し、	3月	盛岡	2名	観客 76 名	-

		3.11 いわて文化復興支援フォーラム内で上演した。 ※事業費は「5-1 いわて文化支援ネットワーク事業」に合算					
3 自主企画公演等 (朗読劇を除く)	○演劇公演「天才少年・石川はじめ」	通年	盛岡	2名	観客264名	229	
	○映画「蛾と笹舟」撮影	5月～11月	盛岡	2名	参加者数25名	105	
4 発信創造型企画	再演を重ねている「長寿庵啄木」の新版公演を実施。日本演出者協会の小林七緒常務理事を演出として招聘。東京公演も実施。	8～9月	盛岡・東京	2名	観客数443名	3,871	
5 もりおか町家物語館企画事業	「森荘巳池劇場」「町家のお化け屋敷」ほか ※事業費は「4-2 指定管理事業 もりおか町家物語館」に記載	通年	盛岡	6名	観客数25,971名	-	
6 宮古市民文化会館企画事業	芸術文化事業12本(学校鑑賞事業4本、一般鑑賞事業4本、その他事業4本) 自主文化事業4本(みやこ市民劇、こども劇団みやこデイジー公演ほか) ※事業費は「4-3 指定管理事業 宮古市民文化会館」に記載	通年	宮古	6名	観客19,109名	-	

4 施設管理運営事業	1 風のスタジオ、風のアトリエの管理運営	風のスタジオ 利用日数 110 日 (前年 106 日) 風のアトリエ 利用日数 63 日 (前年 114 日) リハーサル室 利用日数 72 日 (前年 100 日) 利用料金 2,126,541 円 (前年 1,703,416 円)	通年	盛岡	3 名	利用者数 2,090 名	4,372
	2 指定管理事業「もりおか町家物語館」	浜藤ホール利用日数 161 日 (前年 158 日) 利用料金 538,700 円 (前年 882,540 円) 企画事業各種 (詳細は「3-5 もりおか町家物語館企画事業」を参照)	通年	盛岡	6 名	来館者数 82,017 名	33,274 3,987
	3 指定管理事業「宮古市民文化会館」	大ホール利用日数 100 日 (前年 75 日) 利用料金 10,893,045 円 (前年 7,306,345 円) 企画事業各種 (詳細は「3-6 宮古市民文化会館企画事業」を参照)	通年	宮古	6 名	利用者数 60,525 名	77,613 13,006
	4 その他の施設の指定管理者応募	特になし	通年	県内	-	-	0
5 教育普及交流・復	1 いわて文化支援ネットワーク事業	市民参加劇・音楽等にかかるアンケート調査、震災短歌の公募、フォーラム等を実施した。	6 月～	県内	5 名	沿岸被災地 2000 名	6,157
	2 文化芸術コーディネート事業	県民の文化芸術活動を支援するため、活動のア	通年	県内	2 名	盛岡沿岸	954

		ドバイスやコーディネートなどを実施した。 (県からの委託事業 盛岡広域圏および沿岸 広域圏)					
	3 図書コーナーの 設置・運営	風のスタジオロビーに 設置している図書コー ナーの維持管理を実施 した。	通年	盛岡	2名	利用者 数 20名	15
	4 コンサートキャ ラバン 2017	NHK 交響楽団・東京都 交響楽団などの精鋭メ ンバーによる弦楽アン サンブルを実施した。 (宮古市からの委託事 業)	8月	宮古 市	2名	入場者 数 181 名	1,995

(2) その他の事業

ミュージアムグッズの販売を行った。

事業名	事業概要	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	事業 費の 金額 (千 円)
芸術文化等にか かる物品販売事 業等	物販	ミュージアムグッズ販 売 収入実績額 47,459 円 (主に販売手数料収 入)	通年	盛岡	7人	1